

万田坑の自由な活用プロジェクト

夜の炭鉱

よるのたんこう

万田坑の十ノとけ!

2019.4.27 sat



万田坑(まんだこう)での採炭を終えて約70年、
三池炭鉱(みいけたんこう)が閉山して約20年の月日がたった。

炭鉱マンの姿は消え、万田坑は世界遺産に登録されて
観光客のおとずれる場所になった。

かつての風景は様変わりし、炭鉱は遠い過去になりつつあった……

ある日のこと、「万田坑」は、その昔、炭鉱マンたちにもらった
大切な手紙に穴があいていることに気がついた。

このままでは、大切な炭鉱の歴史を思い出せなくなってしまおう……！
なくした記憶を取りもどすため、万田坑内に散りばめられたナゾを解いて
万田坑の手紙をみんなでもとに戻そう！



日時

2019年4月27日(土) ※小雨決行、雨天中止
18:00 ~ 19:30 (17:30 ~ 受付開始)

場所

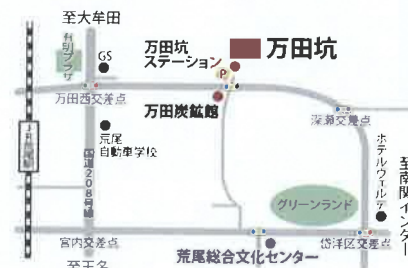
万田坑敷地内(荒尾市原万田200-2)
集合場所: 万田坑前芝生広場

対象

小学生(1年生~6年生)
当日は保護者の送迎をお願いいたします

応募方法

右記QRコードを読み取って応募フォームにアクセス！
または下記メールアドレスよりご応募ください
E-mail: yorunotankou2019@gmail.com



(連絡していただく事項)

- ① 参加するお子様の氏名、生年月日、学校名、学年
- ② 保護者のお名前、ご連絡先(電話番号またはメールアドレス)

応募締切

2019年4月20日(土)まで
※ただし、定員に到達次第〆切

主催

夜の炭鉱実行委員会 熊本大学松浦ゼミ お問い合わせ(担当:江川)
yorunotankou2019@gmail.com
福岡大学 福岡・東アジア・地域共生研究所
荒尾市

万田坑の自由な活用プロジェクトとは

万田坑の空間の多様な活用方法を市民や若者と一緒に考え、その可能性を開拓していく新プロジェクト。
2018年度から、荒尾市、福岡大学(福岡・東アジア・地域共生研究所)、熊本大学(松浦ゼミ)の共同事業として実施。